



楽一[®]通信 (2009年9月号)

株式会社上野

1. はじめに

「楽一」は、**世界初の倒伏軽減剤入りの基肥一発肥料**です。今年も、栃木県内の現地農家様に御協力を頂きまして、「楽一」現地試験を行なっております。2009年7月号（幼穂形成期の調査）に引き続き、収穫前の生育状況に関する御報告をさせていただきますので、下記の通り、宜しくお願い致します。

2. 実施日および調査圃場

- 試験圃場：「楽一20S」を30kg/10a側条施肥し、地域慣行の他社一発肥料と比較を致しました。
- 田植え日：5月9日（土）で、今回の調査日は9月18日（金）でした（田植え後128日）。

3. 調査結果

- 今年は、7月の高温寡照により稈長（草丈）はやや長くなり、穂数はやや少なくなりました。
- 稈長は、楽一区の方が約10cm短くなっており、**倒伏しにくい稲姿になっておりました。**
- 穂数は、慣行区ではやや不足気味でしたが、**楽一区では適正な穂数を確保できました。**
- 倒伏程度は、楽一区と慣行区で差が認められ、**境界線では倒伏の違いが見明確にわかる状況でした。**

【表1. 生育調査の結果（平均値）】

試験区	稈長 (cm)	穂数		倒伏程度 (0~4)
		(本/株)	(本/m ²)	
楽一区	90.2	23	352	1.0
慣行区	100.3	18	278	3.0



(販売店)